

ピアッシングを受けられる方へ

説明・同意書

・ピアッシングとは、体の一部に装飾品などを装着するための孔をあけることをいいます。
・アイシングや、必要に応じて局所麻酔をしてから、医療用ピアッシングマシン、注射針などを用いて、ピアッシングを行います。

・金属やアルコール、麻酔薬などにアレルギーのある方、出血傾向のある方などは、事前にお申し出下さい。

・当院で耳たぶ用に使用しているファーストピアスは、比較的アレルギー反応が少ないとされる純チタン製、純チタン処理医療用ステンレス、医療用ポリカーボネイトです。

■合併症

感染：赤み、腫れ、痛み、熱感などの炎症症状が出て、膿が出ることもあります。

アレルギー：金属アレルギーにより、周囲が赤く腫れ、痒くなります。（耳たぶのファーストピアスについては上記の通り、比較的安全なものを使用しています。）

ケロイド：ケロイド体質の人などで、ピアスホールの周りが赤く盛り上がり、硬くなる場合があります。

耳垂裂：ピアスの重みで穴が縦に裂けたり、ピアスをひっかけてしまうことにより、ピアスホールがちぎれたりしてしまうことがあります。

その他：ピアスを留めているキャッチを硬くしめすぎると、ピアスあるいはキャッチが皮膚の中に埋まってしまうことがあります。

何か異常を生じた場合は、早めに当院を受診して下さい。

■ピアスホール作成後の注意点

・施術当日から、入浴・洗髪は可能です。

・消毒は必要ありません。翌日以降は、入浴時にシャワーで、ピアスの軸をゆっくりずらしながら、やさしく石鹸で洗浄し、しっかり洗い流してください。その後、ゲンタシン軟膏を外用し、清潔にして下さい。

・ピアスホール完成(ピアスホール周辺が湿らなくなる)までの1か月～2か月の間は、ファーストピアスを外したり、他のものに付け替えたりしないで下さい。

・ピアスホールが完全に安定するまで、1年ほどかかります。ピアスを外した状態にしておくと、数日後に塞がってしまいますので、できるだけ装着しておいて下さい。

・ファーストピアスは、ピアスホールの調子がよくないときに再度使用できますので、保管しておくことをお勧めします。

・皮膚の形状や性質上、ご希望の位置と多少の誤差や左右差が生じる場合があります。

年 月 日

説明医師

印

私は、上記内容の説明を医師から受け、十分理解し納得しましたので、施術が行われることに同意します。

なお、施術中に、緊急処置が必要となった場合には、その処置を受けることについても同意します。

年 月 日

患者氏名

印

親族または代理者氏名

印（続柄 ）

医療法人明和会 藍住たまき青空クリニック